

意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

平成17年3月17日

1. 意見陳述申込者

こ 氏 名

年齢 68 歳

性別 (男) ・ 女

こ 住 所 旭川市

2. こ 意 見

河川の豊かな自然環境を保全することは重要なことであるが、最近都市部など人口の多い地域の河川環境は、河川公園、スポーツ公園、雪場等へに利用することが多く、これにより河畔林の分断、帰化植物の増加、在来植物の減少等、河川の自然環境への影響が懸念され、その対策が必要になってきている。

工事等の河川環境の再生を試みられる例があるが、内容によっては帰化植物を増やす結果になり、年数がかかっても河川の豊かに劣る自然復元は一歩の手法と見られる。自然は自ら元に戻ろうとする力があり、人間の力による自然再生は最小限に抑えることが望ましい。

人間生活や生物の多様性等に河川の影響を与える外来種に対しては、侵入しないように対策を考へるべきで、もし侵入してきた場合は、生態系及び景観等を考慮して排除する必要がある。

「河川の自然環境は、緑の回廊として連続性が必要で、豊かな河畔林が発達してさまざまな植物が生育すると、昆虫・魚類・小動物・鳥類等が定息する多様な生態系を営み出す。」